

地域住宅生産者グループ

ホープフルハウス プロジェクト

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
ホープフルハウス	福島県全域

グループの特徴とメッセージ

- 亀谷建設を中心とし県内各地の中核工務店によるきめの細かいサービスの提供や充実した施工体制で信頼される住まいのホームドクターとなります。
- 建設時の様々な要望やお住まい後の家族の変化（例えば子供部屋の新設等）に柔軟に対応できる可変空間を用意し、住まい手の暮らしに適応します。
- 地場に育った木材等を多用し、家族と共に育つ、歴史を創る、末永く安心できる安全な生活の器（住まい）をつくります。
- 会津や阿武隈山地の豊富な森林資源を地域毎の製材工場が共通資材として加工し、中核工務店の建方施工による安定した品質と価格の低減を図ります。

グループの基本情報

グループ名称	ホープフルハウス プロジェクト
所在地	福島県福島市野田町五丁目 8-58
結成年月	2012年2月
グループ形態	任意団体
主たる業態	施工
グループ構成 ※各事業者名 は別紙	合計 26 社 原木供給 : 2 社 製材 : 3 社 建材流通 : 3 社 プレカット : 2 社 設計 : 2 社 施工 : 12 社 その他 : 2 社
代表者名	亀谷 典良 (亀谷建設株式会社 代表取締役)
主な受賞歴・活 動内容等 (※グループ内構 成員受賞歴)	・福島県内における長期優良 住宅建設 (実績 2 棟) ・ISO9001 取得 認定番号 DAS-Q-032 (平成 16 年 5 月 27 日取得)

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造軸組工法
価格帯	1, 500万円
価格の基準面積	96㎡
価格に含まない 項目	屋外工事費、外構工事費、 設計料、諸手続費

価格は、プランや使用、また断熱性能の地域ごとの違いにより、異なる場合があります。
詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績 (年間)

建設戸数* (木造戸建)	45戸
うち地域材活用の住宅	25戸
うち長期優良住宅	2戸
グループとしての 施工実績	なし
グループとしての地域 型住宅の受注可能戸数	100戸
自由記入欄 (上記以外の実績等)	・500万円以上のリフォーム工事を50戸程度受注 (年間) ・応急仮設住宅200戸程度受注

※参画する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口

担当者名	三浦 由明	メール	miura@kameken.net
電話番号	024-535-3241	FAX	024-535-3653
ホームページ	http://www.hope-ful-house.com		
自由記入欄			

地域型復興住宅

木の香り漂うホープフルハウス

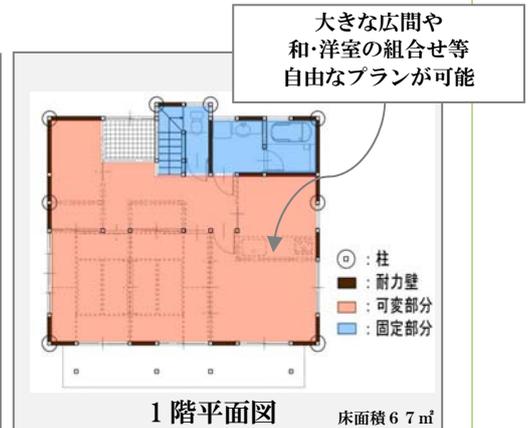
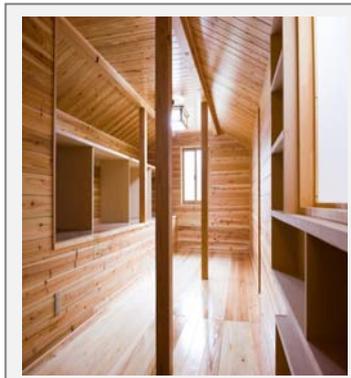
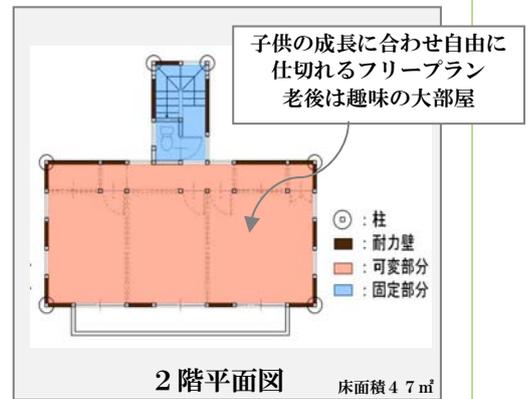
地域型復興住宅のイメージと特徴

■地域材にこだわった木の香り漂う 骨太・丈夫な家づくり

- ・地場に育った丈夫で骨太な地域木材を用いた大架構による開放的な大広間を基本とし、末永く快適に使用できる高耐久・長寿命住宅を構築します。
- ・骨太の骨組みばかりではなく室内に地場木材の杉等を用い、木の香り漂う柔らかなインテリアとします。

■家屋の成長に適応する可変空間をもつ 末永く快適な住まいづくり

- ・1階、2階の居室は、壁の新設・撤去が簡単にできる可変空間とし、ご家族の建設時の様々な要求や居住後家族の成長と共に変化する住要求の変化に短時間かつ廉価に対応することができます。
- ・また、庇ユニットやサンルームユニット、濡れ縁等をオプションとして予め用意し、多様な容易な機能付加と豊富なバリエーションを持たせます。



※参考事例

代表的事例の概要

構造	木造軸組工法	床面積	1階：48.2 m ² 2階：47.8 m ²
設計	亀谷建設(株)一級建築士事務所	施工	亀谷建設株式会社
施工費	1,500万円（設計費用は除く）	備考	要望により自由設計可能

設計方法や地域材活用に関する特徴

■設計自由度が高く 丈夫な木造スケルトン骨組

- ・全柱 4 寸角+骨太梁等による骨太スケルトン骨組みによる大広間や可変空間の確保、耐震を考慮し高信頼性と高耐久性を確保しています。
- ・4m の定尺材を活用するものとし、さらに 2 間を基本単位とした梁材等横架材の共通化を図り、製材・加工・設計、施工、ストック等の生産にかかる効率性をより高めることにより大量の需要への適応とローコスト化を図ります。

主に活用している地域材について

地域材の名称	福島県産材
樹種	杉、アカマツ、クリ等
産地	会津、阿武隈山地産
認証制度等	福島県産材認証
主に取扱う材種	無垢材、集成材
主に取扱う部材	柱材、梁材、羽柄材、内装材
自由記入欄	本プロジェクトにおける地域型復興住宅では良質な福島県産材を活用した住宅を供給します。

性能・仕様および施工方法等に関する特徴

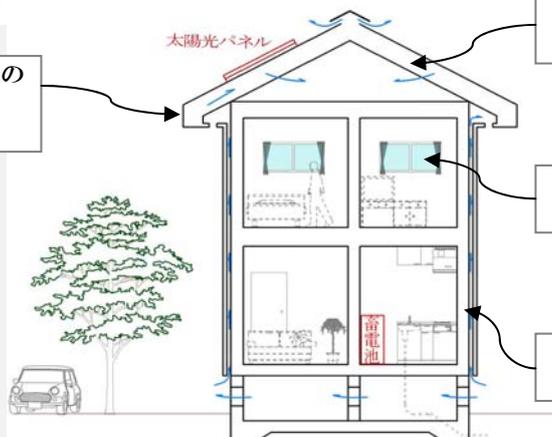
■太陽光発電パネルと蓄電池をもつ先進のスマートハウス

- ・東日本大震災以降、送電される電力を極力使わない環境に優しい住まいが求められています。本プロジェクトでは、太陽光発電や家庭用据置型蓄電池（開発中）、HEMS コントローラー等を用いて非常時やピークシフト時に適応できることとし、環境に優しい住まいと街づくりを通じた貢献に積極的に取り組みます。
- ・自然採光通風を最大限に活用し、極力冷暖房機器に依存しない環境に優しく住まい手にも快適な住宅づくりをめざします。
- ・木造軸組木材の基本単位設定によるプレカット化や部材の共通化を図ると共に、建具や床材、壁材、天井材等の部品化を進め、工場生産による高品質確保と効率の良い施工により低廉化を図ります。
- ・室内は無段差化や手摺り等が容易に取付けられるよう予め下地補強材を入れておく等高齢者に優しい住まいとします。

提案住宅の性能（例）

■構造の安定と災害時の安全対策 耐震等級 2

- ・落葉樹による日照の調整
- ・自然通風・自然採光の活用
- ・生垣等の積極的な緑化による潤いの創出



※オプション参考事例

地域住宅生産者グループ

ホープフルハウスの住宅生産・流通ネットワーク

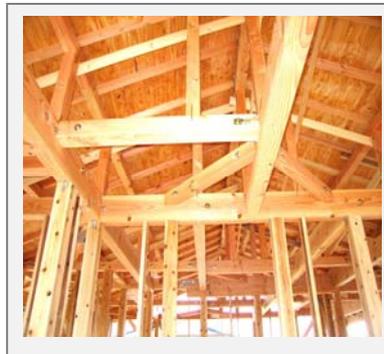
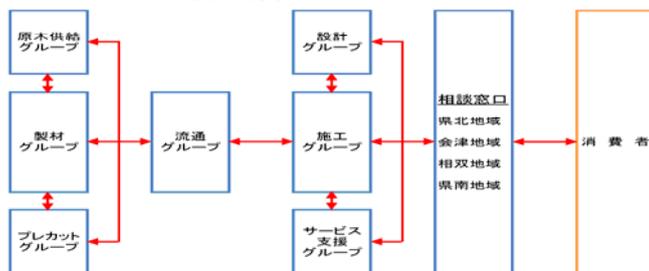
地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

■原木調達から建設現場供給までの短縮化された生産・流通ネットワークの構築

・定尺寸法を基本単位とした軸組部材の共通化を図っているため見込み生産・保管を含む合理的な生産・供給体制を確立します。

・多様なプラン展開が可能なモデルプランにより多様な設計と合理的な部材供給、ルール化された施工等の連携により合理的で廉価な住まいの供給に取り組みます。

ホープフルハウスプロジェクト 体制図



施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

■信頼される安心できる 住まいの維持管理ネットワーク

・中核となる亀谷建設株式会社に建設時の住宅履歴を統括管理すると共に、各地域の中核工務店にも同様の履歴を用意し、迅速な維持管理や各種相談を円滑に行えるよう整備します。また建設後に実施される改修や改造、交換等の記録も作成・保管します。

・アフターサービスは、年2回・2カ年の無償の定期巡回を行い、「家守り」サービスの実施・報告を行うと共に、エンドユーザーからメンテナンス相談等がしやすいよう連絡用葉書を配布する他、メール等による気軽な相談も可能なホームページを開設し、維持管理や増改築等の円滑な対応と相談機能の充実を図ります。

・引渡時に住宅の日常のお手入れ説明書を無償で配布し、住まい手自ら長持ちさせる気持ちを共有することや「こんな時にはプロジェクトに連絡を！」といったトラブル事例等を記載し、安心できる信頼される関係を築きます。

